

(別紙4(2))

事業所名 グループホームもくれん

### 目標達成計画

作成日: 令和 3年 11月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	玄関の施錠についても身体拘束にあたることを職員が再認識し、開錠に向けての工夫や努力をしてほしい。	家族の理解を頂き、少しずつ開錠の時間を増やしながら解決して行きたい。	帰宅願望の強い利用者が居るため、いつ、どんな時に帰宅願望の訴えが多いのか考えながら、その時を避けて、午前中や午後、往診などの予定があれば、長く開錠できるよう努力する。必ず開錠時は声をかけ合う。	0ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。